

平成26年度第3回宇都宮市河内自治会議録

1 日 時 平成26年6月26日(木) 午後1時30分～午後4時10分

2 場 所 河内地域自治センター 第1・2会議室

3 出席者

【委員】 杉原弘修委員(会長), 川上幸子委員(副会長), 加藤幸雄委員, 櫻井基一郎委員, 宗像茂委員, 大谷津健敏委員, 君島京子委員, 関口啓子委員, 多田出芳子委員, 中澤敏美委員, 中村房夫委員, 山田祐子委員, 我妻勝次委員, 若林知委員, 小森光晴委員, 永井寛委員, 船橋あけみ委員
計17名

【事務局】 河内地域自治センター所長, 地域自治制度担当副参事, 地域経営課長, 地域づくり課長, 産業土木課長他4名
計14名

4 会議の公開・非公開 公開

5 傍聴者数 1名

6 会議経過

(1) 開会

- ・本日の会議の出席者数は17名, 小野章委員, 森由利子委員, 山田ちい子委員が欠席。委員数の過半数に達しているため, 会議が成立することを事務局から報告。

(2) 協議事項

①合併市町村基本計画の執行状況について

- ・答申書(素案)の協議

発言者	発言内容
会 長	前回に引き続き, 合併市町村基本計画の執行状況について意見交換をしたいので, よろしく願います。委員の皆さんからいただいた意見を参考に, 私と副会長で協議し, 文言等について整理を行い, 答申書(素案)としてまとめた。事務局から説明をお願いします。
事務局	資料1の1頁(1)道路新設改良事業を説明
会 長	何か意見, 質問はあるか。
委 員	20042号線については, 用地買収が決まってない部分もあるが, 西側については用地が決まっているので, 早く予算をつけていただきたい。新しい地域自治センターが完成するので, もっと早急につくっていただく等を記載できないか。
委 員	買収の状況等はどうなっているのか。
会 長	一つ目は, 早期に整備が完了することを望みます。の「早期」を具体的に記載したらどうか。二つ目は, 用地買収の進捗状況はどのようになっているのか。という質問。
事務局	事業自体が, 財政関係等の諸般の事情等もあり, 難しい部分もあるが, 文言等を検討していただきたい。 用地買収の進捗状況は, 担当課に確認したところ, 一部まだ用地買収に応じてもらえない状況だと聞いている。
会 長	事務局の説明があったが, いかがか。
委 員	諸般の事情はあると思うが, 早くクリアしていただきたい。

事務局	担当課へ意見を伝えていきたい。
会 長	他に意見，質問はあるか。
委 員	なし
会 長	文章表現については，文言等は修正せずに，（案）ということでした承っていた だきたい。 次の事業について，説明をお願いします。
事務局	資料1の2頁（2）公共下水道整備事業を説明
会 長	何か意見，質問はあるか。
委 員	なし
会 長	この（案）でよろしいか。
委 員	了解した。
事務局	資料1の3頁（3）地域自治拠点整備事業を説明
会 長	何か意見，質問はあるか。
委 員	なし
会 長	この（案）でよろしいか。
委 員	了解した。
事務局	資料1の4頁（4）小・中学校校舎整備事業を説明
会 長	何か意見，質問はあるか。
委 員	なし
会 長	この（案）でよろしいか。
委 員	了解した。
事務局	資料1の5頁（5）小・中学校プール整備事業を説明
会 長	何か意見，質問はあるか。
委 員	予定は，何も記載がないが，どうなのか。
事務局	現在，予定はないが，老朽化したものに対して計画的に進めるという文言に なっている。
会 長	この（案）でよろしいか。
委 員	了解した。
事務局	資料1の6頁（6）中央公民館改修整備事業を説明
会 長	何か意見，質問はあるか。
委 員	なし
会 長	この（案）でよろしいか。
委 員	了解した。
事務局	資料1の7頁（7）岡本駅西土地区画整備事業を説明
会 長	何か意見，質問はあるか。
委 員	なし
会 長	この（案）でよろしいか。
委 員	了解した。
事務局	資料1の8頁（8）岡本駅前周辺整備事業を説明

会 長	何か意見，質問はあるか。
委 員	なし
会 長	この（案）でよろしいか。
委 員	了解した。
事務局	資料1の9頁（9）農村公園等整備事業を説明
会 長	何か意見，質問はあるか。
委 員	農村公園等予定地の場所は山田川のすぐ東側にある。山田川にある山田橋から逆面までサイクリングロードがあるが，現在，有効活用されていない。農村公園等の敷地を子どもたちの公園やその場所をベースにしてサイクリングロードの有効活用ができれば河内地区の資源になると思う。県道は交通量が多く，横断するのは危険だと思う。何か良い方法を考えていくと良いのではないか。
事務局	整備予定の農村公園がポケットパーク的な公園になればということだが，現在，山田川サイクリングロードは県道まで整備されている。 委員からサイクリングロードを含めた整備にしてはどうかとの意見があったことを担当課に伝えていく。 今回の事業については，下田原南部地区で創設換地により生み出した土地の公園整備ということである。 担当課に確認したところ，今年度，地元協議に入りたいとのことである。
委 員	ただいまの話で，今年度は，地元協議があるということなので，地元としては，対応していきたい。 ただ，市から2年間，何の連絡もなかった。地元としては，市からの話し合いの場を持つという話に待ちくたびれていた。先ほどの委員の意見も，将来的には必要だと思っていた。別な観点から，アプローチしていけば良いのかと思う。文言にある「早期」ということで，意見を述べたかった。
会 長	委員の意見は，要望としてあるが，文言の修正は必要か。
委 員	「早期」という文言は，最も良い。ただ，利用方法も一緒に考えていただきたい。整備予定地は山田川のふちにあるが，利用法によっては，子どもたちには危険だと思う。サイクリングロード等に利用すれば，危険ではないと思う。そのようなことを加えられないか。
会 長	何か，提案はあるか。文章を項目に分けて入れるとか，補足文章を入れるとか。
委 員	付属施設がある。その付属施設の利用と連携を図る等の記載はできないか。今ある地域資源を利用してもらいたい。現在，サイクリングロードは，子どもたちの通学路のみの利用である。一般の人は，ほとんど利用していない。公園を駐車スペースにし，サイクリングの出発地点にしたらどうか。サイクリングロードは片道約5キロである。サイクリングロードの活用について，文言を入れられないか。
事務局	平成25年度も同様に，文案の中段に，「地元の自治会等の意向を踏まえて」と記載してある。委員の意見にもあるように，他の施設との連携も含んだものとの認識で，このように記載されたと理解している。一番重要なのは，早期に協議を進めることが重要である。今までの2年間，協議がされなかった。協議が進行しなければ事業が進まないという認識の上で，今年度は「早期」という

	文言を入れて、文面を作成した。農村公園整備事業は補助事業であり、条件等もあると思っている。事務局としても、担当課に委員の意見を伝えていきたい。この答申書（素案）で良いとなれば、平成26年度以降の協議では、どのような話が加わっていくのか、次年度以降の答申書に含ませていただければ、と思う。現時点で、市の動きが明確に見えていない。まずは、「早期」という文言に重点を置いて、答申書（素案）を作成していただいたと、理解していただきたい。
委員	農村公園予定地のそばに地域資源があった。連携していくのは難しいと思うが、お願いしたい。また、地元自治会長にもお願いしたい。
会長	先ほどの委員の意見は、事務局としても認識はしている。今後の課題として、使用方法についても調査等をしていただくということで、よろしいか。 また、文章の表現については、文言等は修正せずに、（案）ということで了承していただきたい。
委員	了解した。
事務局	資料1の10頁（10）農道整備事業を説明
会長	何か意見、質問はあるか。
委員	なし
会長	この（案）でよろしいか。
委員	了解した。
会長	答申書（素案）の全体に対しての意見はあるか。
委員	なし。
会長	答申書（素案）を審議いただいた。文言の修正はないものと理解している。できる限り皆さんの主旨が活かされるよう、市長と市に対しても、申し入れしたいと思う。委員からいただいた意見を踏まえて私と副会長で協議し、答申書（案）としてまとめ、次回の会議で協議し、決定したい。まとめ方については、私に一任願えるか。
委員	了解した。

②地域のまちづくりに関する施策の提案について

・課題の抽出（グループ協議）

会長	地域のまちづくりに関する施策の提案についての協議を行う。 前回、テーマ「産業・経済、観光」をグループごとに出していただいた、地域の強みと弱みについて、私と副会長で整理し、資料としてまとめた。今回は、その資料をもとに協議を行い、「課題の抽出」につなげていきたい。事務局から説明をお願いする。
事務局	参考資料と資料2を説明
会長	事務局から説明があったが、何か意見、質問があるか。
委員	なし
会長	本日のグループ協議の進め方について、事務局から説明をお願いする。
事務局	資料3、4を説明
会長	事務局から説明があったが、何か意見、質問があるか。

委員	なし
会長	課題の抽出について、グループ協議を進めていただく。各グループには、サポート役として事務局職員が入り、私も各グループを回るので、何かわからない点などがあったら質問してほしい。

課題の抽出のグループ協議を実施

会長	B・C・Aの順で発表をお願いします。
委員	<p>Bグループの発表をする。</p> <p>産業・経済の課題は、「河内ブランドのPRの場の開拓が必要である」「様々な特産物売る場を考える」「農業の担い手に対する指導と経済基盤の確保が必要である」</p> <p>もともと地域に住んでいる方も、どのような特産物があるのか分からない方もいる。地域住民に河内ブランドの認知度を高めてもらい、口コミで広めてもらうのはどうか。ブランドをPRできるようなトレードマークやネーミング等を地域の方が募集してみてもどうか。</p> <p>様々な特産物があると思うが、販売力が不足している。提供できる場所を拡大していき、PRをしないと特産物の販売が推進しない。経済にも係るが、地元での売り上げがないと、農業の後継者が育たないことになる。自治センターと生涯学習センターが平成28年度に供用開始になる場所で、ブランド品等の農産物を地元で売れるように併設してはどうかという意見もあった。</p> <p>農業の担い手は、農業だけでは生活ができないことが、一番の課題になる。地域以外にPRしていき、場を提供して、物を作り、売り上げが伸びるような形になれば、ある程度の収入が得られる。次世代の子どもたちが農業に夢を持ち、希望につながり、育成にもなるのではないか。農業の担い手の指導が薄れている。強化して進めていただきたい。</p> <p>観光の課題は、「文化財を活用する場と手段が必要である」「観光スポットのガイド及びマップを充実させる必要がある」「地元のまつりの知名度を上げる必要がある」</p> <p>文化財は在るが、有効な活用手段がない。河内地区全体として、広まっていない。まちづくり協議会でも進めているが、観光スポットのマップの作成も必要ではないのか。文化財や観光スポットに関係してくるが、駐車場や休憩所がない。また、食事をする場所もない。このような課題もあるので、開拓が必要になる。観光スポットを案内できるのは一部の人のみ。案内できる後継者を育てるようなシステムを作らないと観光で盛り上げていく形にはならない。ガイドの育成とマップを充実させて、いろいろ方策を考えながら、マップ作りが必要。</p> <p>地元のまつりは、たくさんあるが、町外からの転入者にはあまり知られていない。多方面で、各自治会のお祭りをPRしないと、参加できない。</p> <p>最後にまとめとして、「産業・経済と観光の連携を図った施設、システムが必要である」</p> <p>休憩場所や駐車場、物品販売の施設も必要であり、取り組むためのシステム化をして、発展していくように進めなければいけない。テーマ「産業・経済、</p>

	<p>観光」は、別々に考えないで、同時進行しないと無理があるのではないかというまとめが出た。</p>
委員	<p>Cグループの発表をする。</p> <p>産業・経済の課題は、「農業担い手を育てる組織をつくる必要がある」「農産物販売の拠点となる施設の設置」「農産物販売網の設立」「企業と地域住民の交流化を図る」</p> <p>農業後継者が不足しているので、農業の担い手を育てる組織をつくる必要があると思う。商品をブランド化して、どのように販売するのか。施設の設置が必要かと思う。企業と生産者がタイアップして、休日の駐車場等を借用して販売してはどうか。</p> <p>観光の課題は、「河内の産業と観光を案内、PRする拠点をつくる」「観光スポットをPRするイベントを定例化、定着させる」「かわちの文化資源を観光に生かす必要がある」「地域、地区ぐるみで伝統文化の継承者を育成する」</p>
委員	<p>Aグループの発表をする。</p> <p>産業・経済の課題は、「地元の特産物（農産物・酒など）のブランド化」「地元の特産物（農産物・酒など）を販売する大型販売所の設置」「インターネットなどを利用して、全国へ発進する」</p> <p>地元の特産物には梨、いちご、米、ニラ、酒がある。その特産物をブランド化するのが目標。二番目に、その特産物を販売する大型の販売所が必要になってくる。地元の農産物直売所に行き物に行くが、行き詰っているように見える。新鮮なものはあるが、ただ売っているだけである。得意分野のものを持ち寄り、大型販売所で販売する。三番目に、インターネットを使い、全国にPR発信をする。ネット販売をする等で、広めていく。</p> <p>観光の課題は、「豊かな自然環境、文化財などの有効活用とPR」「ウォーキング、文化財マップを一元化する」「逆面のふくろう、獅子舞の発展的PRと継承者の育成」</p> <p>自然環境、文化財など優秀なものがあるのに、有効活用されていない。ここに、河内地区のウォーキングマップがある。保健センターで頂いた。いろいろなマップがあるが、部署がバラバラになっている。縦割りになっていて、横の連絡がとれていないのが、欠点だと思う。これを一元化させ、文化財のマップ、ウォーキングマップを取りまとめていけば、観光を呼び込めるのではないか。</p> <p>逆面のふくろうや獅子舞をビデオで見た。非常に優秀で伝統的なものなので、これを発展的なPRをするということと、継承者を育成するということが重要なことだと思う。</p>
会長	<p>各グループの発表が終わったが、何か意見、質問はあるか。</p> <p>全体的な質問でも結構だが、あるか。</p>
委員	<p>農産物ブランド品を売る場所ということで、議論したと思う。新たに作るとなると、お金がかかる。皆さんのグループでは、新たに作るのか、既存の施設を利用して拡大させていくのか。その議論をされたと思う。新しく道の駅のようなものを作ると、採算性、場所の確保等、課題が多いと思う。私のグループでは、既存の施設や企業のグラウンド、駐車場、散在している直売所を整理したり拡大したりしてはどうかという話になった。他のグループではどのような話や議論をしたのか。</p>

会 長	Bグループお願いする。
委 員	<p>今回の協議は、課題ということで、実現プランとしては協議しなかった。例えば、大きな施設が必要だということになっても、農協や地元の企業とタイアップしていくなどを考えていかなければならないと思う。</p> <p>逆面のふくろうや獅子舞について、説明する。獅子舞の伝統継承の育成は十分に行っている。田原小学校の子どもたちに毎年教えている。4・5・6年生が、獅子舞体操を行っていて、地元の子どもたちもメジャーになり、喜んでい。後継者が育っているの、あと20年ぐらいは、心配ないと思っている。逆面のふくろうは、自然のものなので、蛙が増えれば蛇が増える。蛇が増えれば、ふくろうが増えるという状況なので、皆さんに自然を大切にしてください。文化財マップを一元化する話があったが、どのような意味なのか。まちづくり協議会で地域歩きなどを行った結果を地域資源のデータベース化している。まちづくり協議会と整合性をとり、連携をしていただきたい。</p>
会 長	Aグループお願いする。
委 員	<p>マップを一元化するという意味は、発行元を一箇所にするという。逆面地区や他地区のマップがある。それをわかりやすく、一つにまとめる。縦割りではなく、横の連絡をとるということ。まちづくり協議会が、作成したものを参考にして作っていただきたい。</p> <p>大型販売所を既存のものを利用するのか新しいものを作るのか。という意見だが、地産地消という意味からすれば、駐車場があり地元の方が来られる場所ということになる。もっと大きく考えて、全国展開していくことになれば、河内に来なくてもネット販売をする。地産地消を考えれば、学校などの施設を利用して、駐車場があり、この中に事務局を設けて、IT化して専門分野ごとに発信すれば、生産者も希望を持ち、新鮮で安くて美味しいものを販売所に持ってくる。将来的に開けていくのではないか。</p>
会 長	各グループの意見をいただいたが、よろしいか。
委 員	了解した。
会 長	他に何か意見、質問はあるか。
委 員	なし。
会 長	本日、皆さんからいただいた意見については、副会長と整理し、次回の会議でお示ししたいと思うが、一任願えるか。
委 員	了解した。

(3) その他

- ・ 次回の開催日程について平成26年7月23日（水）午後1時30分に開催予定。詳細は後日連絡。

(4) 閉会